

# 営農情報

ブロッコリーは、地中海東部が原産で、明治時代に日本に導入されたといわれています。アブラナ科の野菜であり、花蕾の部分を収穫します。茹でてサラダに利用したり、炒めもの、和えもの、シチューなど、さまざまな料理で食べられます。



ブロッコリー作型表

月	7	8	9	10	11	12	1	2	3
作型	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下
平坦	○	◆	○	◆	■	■	■	■	■
山間	○	◆	○	◆	■	■	■	■	■

○ 種まき ◆ 植え付け ■ 収穫

## ブロッコリーの栽培

### 生育特性

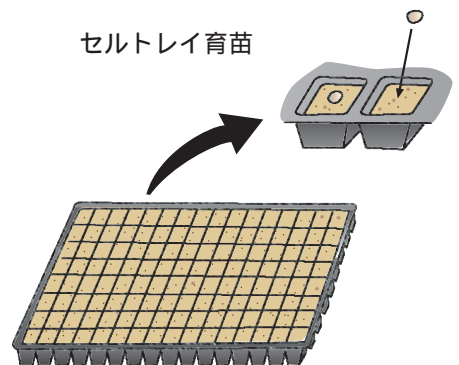
ブロッコリーの生育適温は約15〜20度で、暑さや寒さには比較的強いですが、5度以下の低温、25度以上の高温で生育が遅れてしまいます。

多湿に弱いいため、排水の良い圃場を選びます。また、アブラナ科野菜は、連作障害が出やすいので、連作を避けましょう。

### 【苗づくり】

セルトレイを使って苗づくりを行います。セル全体に育苗培土を詰め、セルの穴に1粒ずつ播種し、薄く覆土します。播種後、たつぷりと灌水し、発芽するまでは寒冷紗や新聞紙などで覆い、乾燥しないようにします。本葉が2〜3枚になった頃にポットに移植し、本葉5〜6枚の苗に仕上げます。根が十分張っている状態で、苗を軽く引いてみて、土と苗が一緒に引き上がってくれば植え付けに適しています。

セルトレイ育苗



### 【畑の準備・定植】

定植の約2週間前までに、完熟堆肥を1㎡あたり2キ口程度、苦土石灰を100グラム程度施し、深さ20〜30センチ程度まで耕しておきます。

定植の約10日前までに、元肥として、1㎡あたりCDU化成Sを90グラム程度とBMLインスタートを20グラム程度施し、次ページ上の図のように、幅60〜70センチ程度、圃場に合わせ高さを10〜30センチの畝を作ります。

排水が良くない圃場の場合は、畝を高め作りましょう。

本葉5〜6枚の苗を、株間40〜45センチ程度の1条植えで定植します。



